



できると思えばできる、できないと思えばできない。これは、ゆるぎない絶対的な法則である。

[パブロ・ピカソ](#)

2017年6月号 フォーラムだより

自立学習教室 あんどうフォーラム
「考える遊び」認定教室
ピグマリオン横浜南教室
～平成29年6月3日～

HP : <http://www.andu-forum.com>

☎ : 045-241-1854

●正解より大切なこと——応用につながる思考力を●

3月に新年度を開講し、3カ月がたちました。新しい学年の授業の受け方や学習に対する姿勢、ノートの取り方などが、しっかり定着しているはずなのですが、、

高校生を担当している友人が言うには、「授業で最も大切なことは解説を聞いて問題の意図をきちんと理解し、他の問題でも応用できる力を付けることで、極論すれば、正解・不正解はどうでもいい。ところが一番困るのが自分の解答の正解・不正解にこだわり、正解であれば解説を聞くより次の問題を解きたがり、不正解のときも解説を聞かずに自分で解き直そうとする受講生が多い」そうです。

「また最近、特に目立つのが図やグラフを描くのが下手な生徒だ。まず、図が小さい生徒。小さな図にあれこれ書き込んでいくので、訳が分からなくなる。なぜ図やグラフを描くのか？ それは問題を解く際に『思考の助け』となるからだ、ということから教えなくてはならない」とも言っていました。

「図を「それらしく」描けない生徒も増えている。円や直線をそれらしく描けないために、本来なら交わるべき円と直線が交わらず、行き詰まる生徒がいる。大学入試では、問題に図やグラフが描いてあることはまずない。問題文を読んで自分でビジュアル化していくわけだが、そのときに「それらしく」描けなければ、かえって思考の邪魔になる。そのあたりの訓練が不十分な生徒が多くなっている」のだそうです。

そう考えると幼児・小学校低学年から、「出来上がった図形をノートに記録する」ことを大切にしている**考える遊びの図形学習**は先見の明ありです。どんなに時間がかかろうと続けていくべきことだと確信しました。実際に続けていると、なぞることから始めた幼児さんの図形の記録も、しっかりした線が引けるようになってきているし、角（かど）をしっかりと確認して描くこともできるようになっています。小学生たちは見ながら描くこともできるという発見もありました。どんなにうまくいなくても、丁寧に作業に取り組んでいくことで、思考力・表現力につながる基礎力が積み重なっていくのだと妙に納得のいく友の話でした。

●自然観察会で..... ●

5月4日に根岸森林公園まで、春の自然観察会に行ってきました。歩くこと1時間。小2から小5までの子供たちと2人のお母さんたちと道端の草花を眺めながら。。。

見つけたのは、梅の木と実 たんぽぽと綿毛 アブラナ ナズナ カタバミ ハルジョオン ツツジ フジ アヤメ アゲハ キアゲハ サクラ ハコベ ミニバラ オオイヌノフグリ。。去年より多くの花名を覚えられたと思います。

公園では母の日のための花育教室で小さなお花鉢を作りました。思い思いのお花を選んで、構成して作り上げました。お手紙もそえて、みんな真剣そのもの。お母さんが大好きなんだなあとしみじみ感じ入りました。



せっかく広い公園に行ったので、佳苗ちゃんが持ってきてくれたバスケットボールで、自分たちでルールをきめ(私にはよくわからなかったけれど)しばし、体を動かしました。お母さんも一緒に。教室ではなかなか見られない素敵な笑顔でした。

●ある日の塾生との会話から● けなげな子どもたち!!

大量の小数の割り算に取り組んでいた男の子が突然思い出したようにいいました。

Student1(塾生)：「俺、成績がよくなったら、塾やめるんだ！」

Teacher(先生)：「そうお。そしたら、先生うれしいよ」

S1：「えっ?お金もらえなくなるじゃん」

T：「でも、みんながお勉強わかるようになって、自分で勉強やれるようになって、塾をやめるのなら、残念な気持ちもちろんあるけれど、やっぱりうれしいよ。みんなの役に立てたってことだもの」

S2：「うちはだめだな。ママ絶対にやめさせてくれないもん」

T：「でもちゃんと、自分から宿題もお勉強もして、テストでも70点、80点とれていたら、やめさせてくれるかもしれないよ」

S2：「.」

S1「俺、このあいだ、小数の割り算のテストやったけど、1枚は100点だったよ。もう1枚は50点」

T：「50点満点だったのでしょ? すごいね。塾でたくさん練習したものね。じゃあ、これが続くように、塾でもがんばるといいね。」

S1： *かなりの数の割り算をやって、疲れていたのでしょう。少しおしゃべりをしたら、気が済んだようで、またその続きをやり始めました。*



子どもたちの発する言葉だけをきいていると、「勉強やりたくないんだなあ」と思うことが多々あります。でも本当は100点取りたいし、「わかりたい!」と思っているのですね。

低学年生のワークの表紙に赤で、「さいしょから、さいごまで、2年生おわるまで、ワークがんばれ B☆」と書かれてあるのを見つけました。また1冊のワークに日付けを書いた「付箋」がいっぱい貼られてあるものも見つけました。「この日付はなんなの?」と聞いたら、「この日までに終わるようになって」と答えが返ってきました。

左の写真は3回目の挑戦で見事作り上げた「一本足のとり」です。これは塾内では、初めての達成!2年生の鈴ちゃんでした。この根気強さ1級品です。

低学年生でありながら、自分で自分を励ましたり、目標達成日を決め、取り組もうとしていることなど、また高学年でも「塾をやめる」というちょっと寂しい目標ではありますが、目標をもって学ぼうとしていることに大いに感激しました。これまで以上に「学ぶことが楽しい」と思えるような子どもたちを育てていきたいと改めて確認した、ある日の授業でした。お母さんたちに御願いです。結果はともあれ、塾から帰った子どもたちをぜひ、ねぎらってあげてください。「がんばったね」というお母さんの言葉と夕食を楽しみに帰る子どもたちです。

6月・7月の予定★ (年間各曜日42週に調整しています)

2017 5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31		↓	

2017 6月 ↓						
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2017 7月						
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●6・7月フリーデーは、

- ・6月は6/5日 12日
- ・7月は3日 24日の予定。

土曜日までに口頭で申し出をしてください。申し込みがない時は閉塾になることもあります。

・5/26(金)は、臨時休塾。→6/2(金)に振り替えさせていただきます。

・6/1(木)は週4調整のための休塾です。

・6/17(土)→7/1(土)に振り替えます。

●アンズジュースをみんなで作ろう! ●

今年もあんずの木に実がつき始めました。だいぶ大きくなってきました。黄色く熟し始めたら、今年は、みんなで、特に男の子たちに木に登ってもらって収穫したいと考えています。日程はまだ決



定できませんが、6月12日(月)のフリーデーごろかと思います。集まれる人には3時ごろから集まってもらって、みんなで収穫し、水洗いして、実に傷をつけ、果樹用の広口ビンに入れ、氷砂糖を入れて仕込みをしようと思います。気候が暑ければ、1~2週間で飲めるようになります。

そしてその後は、ゆったりと、お茶とお菓子で、おしゃべりでもしたいなあと考えています。多くの塾生の参加を期待します。

●志衣ちゃんのクッキー教室●中学生になった志衣ちゃんが連休明けにみんなにクッキー

を焼いてきてくれました。これが大好評で「夏期講習のキックオフにみんなでクッキーを焼いて、午後のお茶会を開いて、目標設定をしたらどうだろう」と思いつきました。と、言うことで、29年度の第2回理科実験教室—志衣ちゃんのクッキー教室を7月に開催します。16日(日)か17日(月)または夏期講習直前の24日(月)に予定しています。多くの塾生が参加できる日に決定します。ですが、志衣ちゃんには部活があり、たぶんこれないので、志衣ちゃん先生のいない中で、作ってもらったレシピを見ながら、作ってみることにします。さて志衣ちゃんのクッキーと同じおいしさが再現できるでしょうか？